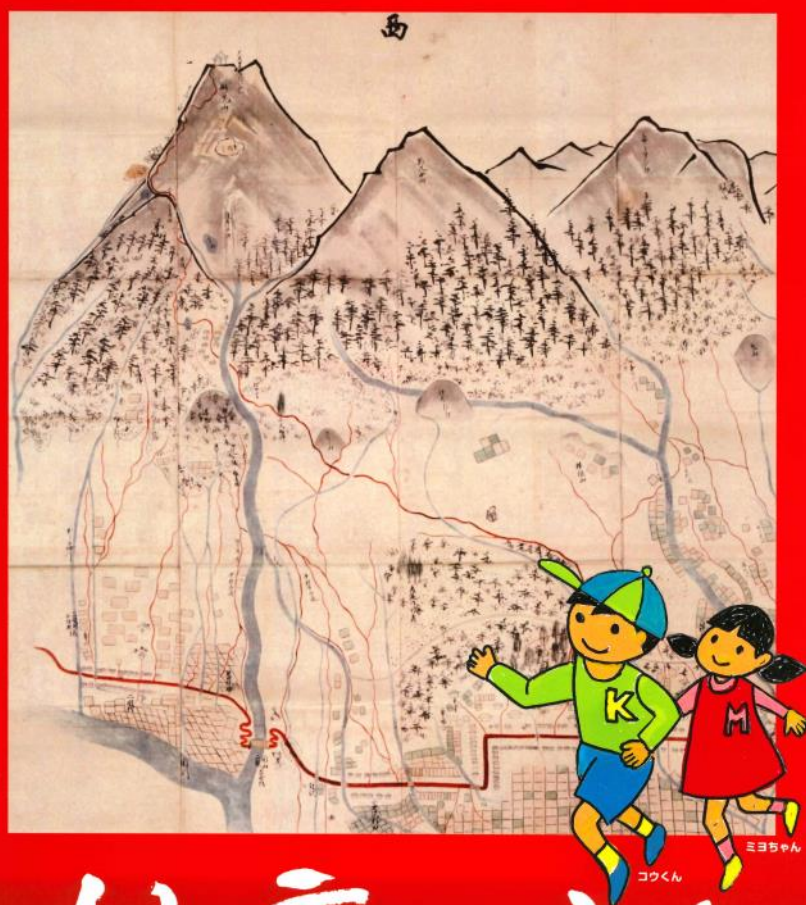


妙高かるた 絵札・読み札・お宝の解説



妙高かるた
妙高山がみてござる



絵本の朗読25周年を迎えた今年（令和2年）、大型かるた3セットを妙高小学校に寄贈することができました。来年は、読み札の裏にお宝の解説を入れた小型かるたを作ります。解説をまとめるにあたり、妙高市教育委員会生涯学習課 学芸員 佐藤 慎 様と妙高（関山）の文化財を語る会 会長 川上昭治 様、妙高小学校長 福保雄成 様から丁寧にチェックしていただきました。「妙高かるた」を本冊子にまとめていただいた妙高小学校の対応に深謝申し上げますと共に、ご理解とご支援いただきました保護者の皆様に心よりお礼申し上げます。

子どもたちが、郷土の歴史や文化に誇りをもって育ってくれることを願い、今後も寄り添ってまいります。

（絵本を楽しむ会 ひだまり）

妙高かるた制作担当 川上壽子

昨年度（令和元年度）、地域のお宝を学ぶ遠足を実施し、「妙高かるた」の制作に携わり、「妙高には、たくさんのお宝があり、それを守り伝え続けてくれる人々がいる。素晴らしい地域だ。ぜひ、子どもたちに伝えたい。」という思いを一層強くしました。「妙高かるた」は、妙高小学校区のお宝を知り、学ぶ上での貴重な教材として活用してまいります。保護者の皆様も本冊子を活用していただき、お子さんと一緒に「お宝」を訪ねてはいかがでしょうか。

（妙高小学校長 福保雄成）

挨拶文は、令和2年度当時の内容、役職で記載してあります。